

Cisco Meeting Server、Web App、Meeting Management

目次

製品概要	3
主要な特徴	3
プラットフォームのサポート	6
製品仕様	7
発注情報	10
Cisco Capital	13

製品概要

Cisco® Meeting Server は、スケーラブルで安全なオンプレミスのミーティングソリューションです。Cisco Webex® には、デフォルトのエクスペリエンスが適用されており、これには、お客様固有のコラボレーションニーズを満たすために、ビデオ、音声および Web 通信をカスタマイズする高度が設定をできます。

Cisco Meeting Server ウェブ アプリを使えば、サポートされているブラウザから誰でも簡単にミーティングを作成、参加、実行できます。WebRTC をサポートするブラウザを使用すると、ユーザはアプリケーションをダウンロードする必要なく、リンクをクリックするだけですばやくミーティングに参加できます。ミーティングに入ると、ウェブアプリは参加者リストとミーティング内コントロールを備えた完全なミーティング エクスペリエンスを提供します。ウェブアプリはミーティングスペースを作成するためのユーザーのポータルでもあります。ここでは、ミーティングスペースを変更したり（例: スペース名の変更や PIN の追加など）、ミーティング参加情報を共有したりできます。

Cisco Meeting Management は Cisco Meeting Server の必須コンポーネントです。Cisco Smart licensing に接続されるため、ライセンスの購入、登録監視がシンプルになります。さらに、管理者は、ユーザーに会議テンプレートを提供したり、オペレータは、Cisco Meeting Server でミーティングを監視および管理したりできます。オペレータは、参加者の追加、停止、ミュートなどのコントロールを使用して、すべてのアクティブなミーティングを簡単に監視できます。また、レイアウトの変更、録画またはストリーミングの開始または停止などが可能です。

主要な特徴

高いスケーラビリティと地理的分散

ミーティングは簡単に拡張できます。

- クラスターごとに最大 24 個の Call Bridge をデプロイして、拡張性（最大 21,000 の同時 HD 通話）、耐障害性、複数の地理的拠点からの参加に対応できます。8 台以上のサーバを必要とする設計では、Cisco のエンジニアリングによるレビューが必要です。Call Bridge は複数のハードウェア プラットフォームが混在する環境で展開できるため、顧客は必要に応じて拡張することができます。モデルには以下が含まれます。
 - Cisco Meeting Server 1000 M6 は、低コストの仮想 Cisco UCS® サーバーで、エントリーレベルのデプロイ向けです。これは、最大 **160** HD ポートをサポートします。
 - Cisco Meeting Server 2000 M6 は業界最高容量のシングルサーバで、最大 **1296** HD ポートをサポートします
 - 物理コアごとに最大 2.5 の HD ポートをサポートする仕様ベースのサーバー（詳細は、[cisco.com](https://www.cisco.com) を参照）
- 近接性に基づいてロード バランシングとリソース割り当てを最適化するために、クラスタを Call Bridge グループに分割できます。
- Call Bridge クラスタは、1 秒あたり最大 40 コールをサポートします。（これには、ロード バランシング、参加者の移動などに必要な内部コールだけでなく、コールインする参加者も含まれます。）

- 単一の Call Bridge のミーティングは最大 450 人の参加者をサポートし、単一クラスター内の複数の Call Bridge では最大 2,600 人の参加者をサポートします。
 - ミーティングが複数の Call Bridge インスタンスにまたがる場合、すべての参加者にシームレスで単一のミーティングエクスペリエンスを提供するために、Call Bridge インスタンス間でインテリジェントな配信リンクが自動的に維持されます。
 - アーカイブする必要がある場合や、物理サーバーの能力を超えて拡大する必要がある場合に、会議の録画とストリーミングがサポートされます。
- 合計最大 500,000 スペースの 24 ノード クラスターで最大 300,000 の Lightweight Directory Access Protocol (LDAP) ユーザを同期します (ユーザとスペースの数は展開されるサーバの仕様によって異なります。特定の詳細については展開ガイドを参照してください)
- Cisco Meeting Server ウェブ アプリは、セッション開始プロトコル (SIP) ビデオコールと同じ制限まで拡張することが可能です。
 - WebRTC 経由の音声は 24,000 通話に制限されています
 - Cisco Meeting Server エッジは、外部 HD WebRTC 通話に対して最大 SIP 容量をサポートし、Cisco Expressway™ クラスターは最大 800 の外部 HD WebRTC 通話をサポートします。
- Cisco Meeting Management は週に最大 10,000 のミーティングをサポートします
 - 24 の Call Bridge クラスターは、ライセンスのみのモードでサポートされます。
 - Cisco Meeting Management の小規模インスタンスサポートは、ピーク使用時に毎秒最大 10 のコールレグ、および 15 名の同時ユーザー (オペレータ) をサポートします。
 - Cisco Meeting Management の大規模インスタンスは、1 秒あたり最大 20 のコールレグ (ピーク使用量) および 25 名の同時ユーザー (オペレータ) をサポートします。

ユーザエクスペリエンス

Webex には、デフォルトのエクスペリエンスが適用されており、Cisco コラボレーション エンドポイント向けに最適化されています。これにより、エンドユーザは、テクノロジーの仕組みを気にすることなくコラボレーションに集中できます。さらに、ミーティングは特定の使用事例をサポートするために完全にカスタマイズ可能です。

- 特定のミーティング設定/エクスペリエンス、参加者の権限などはすべて事前設定できます。
- 画面上にどの参加者を表示するか、どこに表示するかは、重要度レベルまたはペインの配置で制御可能です。
- 独自のカスタムレイアウトを作成して使用する機能は、別のライセンスでも利用できます

Cisco Meeting Server は、Cisco Webex Room、Board、Panorama、Desk エンドポイント、および Cisco Jabber® との連携に向けて最適化されています。これらのデバイスはすべて、ミーティングエクスペリエンスを強化するために、参加者リストとミーティング内コントロールを利用できます。特定のエンドポイントでは、一画面表示、二画面表示、パノラマ表示レイアウトなど、Cisco 固有のエクスペリエンスをサポートしています。

ほとんどのソフト クライアントとは異なり、Cisco Meeting Server ウェブ アプリは固定された 16:9 のアスペクト比に制限されていません。利用可能なウィンドウサイズにレイアウトを最適化します。簡単な例は、デバイスがポートレートまたはランドスケープ モードの場合に異なるレイアウトを提供することです。ユーザがウィンドウ サイズまたはアスペクト比を変更すると、参加者が最適に表示され、無駄なスペースが最小限になるように、ウェブ アプリによってレイアウトが最適化されます (表示される参加者の数と場所が変更されます)。

ウェブ アプリでは、ビデオとは別のウィンドウにコンテンツを表示することもできます。これにより、ユーザは画面の使用方法をより細かくコントロールできるようになり、一方の画面でビデオ、もう一方の画面でコンテンツを表示するデュアルスクリーン エクスペリエンスが可能になります。

ミーティング管理

Cisco Meeting Management はアクティブなミーティング情報と Cisco Meeting Server のデプロイメントを管理するためのコントロールを表示します。オペレータは基礎となるビデオブリッジ設定やコールセットアップの複雑さを理解する必要がありません。さらに、ライセンスの使用状況をレポートし、管理者は会議テンプレートをプロビジョニングして、エンドユーザによるスペースの作成を簡素化できます。サポートされている機能は次のとおりです。

- Cisco Meeting Server クラスタ全体の 24 時間以内のアクティブなミーティングと開催予定のミーティングを一覧表示する機能、およびソート、フィルタリング、検索
- アクティブなミーティングの参加者を一覧表示する機能
 - 会議で発言者を確認する
 - 参加者のソート、フィルタリング、および検索
 - 個人、全員または選択した人、または新規参加者のグループの音声をミュートまたはミュート解除する
 - ビデオのミュートとミュート解除
 - 参加者を重要にする
 - レイアウトを変更する (ミーティング全体または個別)
 - 指定した参加者が画面のどこに表示されるかを設定します (標準レイアウトとカスタムレイアウトの両方)
 - 参加者を追加または削除する
 - コール統計 (音声、ビデオ、またはプレゼンテーション) を表示する
 - ミーティングの録画またはストリーミングセッションを開始する
 - ミーティング間で参加者を移動する
 - 参加者をロビーに、またはロビーから移動する
 - スナップショットを撮る
- ライセンスの使用状況のダッシュボードを表示する
- 会議テンプレートを提供する能力を持つユーザー向けの LDAP インポートと日単位の同期

- ブラストダイヤル会議の設定
- 7 日間のミーティングイベントログの保存会議

シンプルで予測可能なオールインワンの商用モデル

次のようなライセンスにより、ユーザは簡単にセットアップして実行できます。

- お客様は、ミーティング ポートフォリオ全体（クラウド、ハイブリッド、オンプレミス）またはオンプレミスのみの権限を付与するサブスクリプション ライセンスを購入できます。代わりに、オンプレミス ソリューションの永久ライセンスも利用できます
- 空間（仮想会議室環境）、Cisco Meeting Server ウェブ アプリ、Cisco Meeting Management、スケジューリング、Microsoft Skype for Business 相互運用性、ファイアウォール トラバーサルを 1 つのライセンスに含む
- サポートされている最新のライセンス モードについては、Cisco Meeting Management のリリース ノートを参照してください。

プラットフォームのサポート

Cisco Meeting Server ソフトウェア は、**Cisco Meeting Server 1000** および **2000** アプライアンスでの実行に最適化されています。スケールに関して、表 1 は、**Cisco Meeting Server** の Call Bridge が各サーバー上でサポートできる容量を示しています。コールレートは、最大 2.5Mbps、コンテンツは、720p、音声は G.711 を想定しており、別のコーデックとより高いコンテンツ解像度/フレームレートにより、キャパシティが削減されます（[設置ガイド](#)を参照）。ミーティングが複数の Call Bridge にまたがる場合、配信リンクが自動的に作成され、サーバーの呼び出しカウントとキャパシティに対してカウントされます。

Cisco Meeting Server の主な利点の 1 つは、柔軟に拡張できることです。表 3 は特定のシナリオで何が達成できるかを示していますが、既存の参加者の体験品質を段階的に変更することで、個々のサーバーを構成してより多くの参加者をミーティングに参加させることができます。大規模な展開では、会議の負荷を分散して実効容量を最大化することもできます。

表 1. サポートされているサーバーの Call Bridge の容量

通話タイプ	Cisco Meeting Server 1000 M6*	Cisco Meeting Server 2000 M6**
フル HD 通話 1080p60 ビデオ	40	324
フル HD 通話 1080p30 ビデオ	80	648
HD 通話 720p30 ビデオ	160	1296
SD 通話 448p30 ビデオ	320	1875

通話タイプ	Cisco Meeting Server 1000 M6*	Cisco Meeting Server 2000 M6**
音声通話 (G.711)	3000	3200

* Cisco Meeting Server 1000 M6 は、Cisco UCS C220 M6 ラックサーバの構成済みバージョンです。詳細な仕様については、次を参照してください。 <https://www.cisco.com/c/en/us/products/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/ucs-c220-m6-rack-server-ds.html>。Cisco Meeting Server 1000 の場合、Cisco Meeting Server は VMware 上で動作します。別の VMware ライセンスを VMware から直接購入する必要があります。

** Cisco Meeting Server 2000 M6 は、8 台の Cisco UCS B200 M6 ブレードサーバを搭載した事前構成済み Cisco UCS 5108 ブレードサーバシャーシです。詳細な仕様については、次を参照してください。 https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-5100-series-blade-server-chassis/data_sheet_c78-526830.html および <https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-b-series-blade-servers/datasheet-c78-2368888.html>。Cisco Meeting Server 2000 M6 の場合、Cisco Meeting Server はサーバ上で直接動作するため、VMware は必要ありません。

特定の仕様を持つサーバに関する Cisco Meeting Server の要件については、<https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/ocs/conferencing/ciscoMeetingServer/Installation/virtualization-cisco-meeting-server.html> を参照してください。

仕様ベースのサーバに関する Cisco Meeting Management の要件は、次の場所にあります。

<https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/conferencing/Cisco-Meeting-Management/Installation/virtualization-cisco-meeting-management.html>

製品仕様

表 2 には、Cisco Meeting Server の仕様が一覧されています。

表 2. 仕様

ビデオ規格	• H.261 • H.263 (+, ++) • H.264 AVC ベースラインおよびハイプロファイル • H.264 SVC • AV1 (ウェブ アプリ画面共有) • WebM、VP8 • Microsoft RTV • HTML5/WebRTC • SIP、H.323、TIP • BFCP • RDP • 遠端カメラ制御 (FECC) パススルー • RTMP および RTMPS
音声規格	• AAC-LD

	• Speex • Opus • G.722、G.722.1、G.722.1c、G.728、G.729a、G.711a/u • 音声ゲイン コントロール (AGC)
帯域幅	• 最大 6000 kbps
解像度とフレームレート	• メインビデオは最大 1080p で 60 fps、コンテンツは最大 1080p30/4K で 7 fps • 録画は、音声、720p30、1080p30 の間で構成できます。 • ストリーミングは 720p30 ～ 1080p30 の間で設定可能
管理	• サーバ管理 • LDAP 駆動型の構成用スクリプト言語 • アセット、モニタリング、診断用の Representational State Transfer (REST) API • 監査のための通話詳細記録 CDR ストリーミング • 診断用の Syslog • マルチテナンシーのサポート • 簡易ネットワーク管理プロトコル (SNMP) • バックアップと復元
アカウント管理と権限	• Microsoft Active Directory (AD) または Open Lightweight Directory Access Protocol (OpenLDAP) との統合により、ロールベースの権限をサポートします。 • エンタープライズ ディレクトリとの日単位の同期により、ユーザ アカウントの自動作成とメンテナンスを提供 • Cisco Meeting Server ウェブ アプリにログインするユーザ用の SAML2 経由のシングル サインオン (SSO)
セキュリティと監査	• IP メディア (ビデオと音声) は Advanced Encryption Standard (AES) で暗号化されます (業界標準の Secure Real-Time Transport Protocol [SRTP]) • すべてのコントロール データは認証および暗号化されます (業界標準の TLS およびセキュア ソケット レイヤー [SSL]) • ドメイン ネーム システム セキュリティ拡張機能 (DNSSEC) • スペースのセキュリティ コードまたは PIN オプション • 音声のみの参加者と暗号化の状況を画面上に視覚的に表示 • 業界標準の強力な暗号化による通信保護 • JITC 認定済み • FIPS-140-2 • Network Time Protocol (NTP) 認証キーのサポート

	● システム変更を監視するための統合アプリケーション監査ログのサポート
診断とトラブルシューティング	● Syslog - ローカルおよびリモート ● クラッシュログ ● ログバンドル ◦ システムログ ◦ 監査ログ ◦ システム設定 ◦ アプリケーション設定 ◦ システム情報 ● 構成のバックアップと復元
高可用性	● Cisco Meeting Management は、アクティブ-アクティブ高可用性モデルをサポートしています。 ● Cisco Meeting Management の各ノードは、ミーティング サーバ クラスタ上で進行中のミーティングの独自のビューを構築します。 そのため、ミーティング管理ノード間で情報が共有されることはありません。
Cisco Meeting Management クライアントの要件	ブラウザは次の技術をサポートし、有効にしている必要があります。 ● WebSocket ● HTML5 ● JavaScript Cisco Meeting Management は、次のブラウザの最新バージョンで動作確認済みです。 ● Mozilla Firefox ● Microsoft Edge ● Google Chrome ● Safari
Cisco Meeting Server ウェブ アプリ デバイスの互換性	WebRTC 対応ブラウザ (Chrome、Firefox、Safari、Edge、Yandex) 経由の Windows、Mac OS X、Apple iOS、Android 。 サポートされている最新のオペレーティング システムとブラウザ バージョンについては、Cisco Meeting Server ウェブ アプリのリリース ノートを参照してください。

発注情報

以下は、Cisco Meeting Server を注文するための 4 つの主なステップです。詳細は、<https://www.cisco.com/c/en/us/products/conferencing/meeting-server/sales-resources-listing.html> の注文ガイドを参照してください。

1. お客様は選択したプラットフォームを選べるはずですが、Cisco Meeting Server ソフトウェアは、Cisco Meeting Server 1000 および 2000 アプライアンスでの実行に最適化されています。サードパーティのサーバもサポートされています。
2. Cisco Meeting Server 1000 またはサードパーティのサービスには、VMware 仮想化が必要です。サブスクリプション情報については、VMware に直接お問い合わせください。
3. フレキシブル容量のライセンス オプションにより、顧客はニーズに最も適した方法で Cisco Meeting Server の機能を展開できます。Cisco Meeting Server は、Cisco Multiparty ライセンスを持つミーティングごとにライセンスが付与されます。これらのライセンスは、パーソナル マルチパーティ (指名主催者) および共有マルチパーティ (共有主催者) ライセンスの形式で入手できます。詳細は <https://cisco.com/go/meetingserver> にアクセスしてください。
4. Cisco Meeting Server はサブスクリプションとして利用でき、月単位または年単位の請求で A-CMS の最上位 SKU を使用し、バンドルされた Cisco Software Support Services (SWSS) が含まれます。
5. オプションの録画とストリーミングを追加できます。組織全体で録画またはストリームを管理、変換、または配信する必要がある場合、Rev および DME などのソリューションは、ソリューション パートナーである VBrick から入手できます。サブスクリプション情報については、VBrick に直接お問い合わせください。
6. Cisco Multiparty ライセンスには、ミーティングの主催、Cisco Jabber を使用した Cisco Meeting Server への接続、Cisco Meeting Server ウェブ アプリの使用、および Cisco Meeting Management の権限が含まれます。これらの製品のソフトウェアは、Cisco サポート契約が有効な場合に、<https://www.cisco.com/go/software> からダウンロードできます。
7. Cisco は、Meeting Server の設定とレポート、デバイス管理 (ミーティングのスケジューリングを含む) に対して、Solution Plus パートナー VQ Communications Conference Manager を推奨しています。

表 3 に Cisco Meeting Server の発注情報を示します。

表 3. 発注情報

プラットフォーム (ステップ 1)	説明
CTI-CMS-1K-M6-K9	Cisco Meeting Server 1000 M6
CTI-CMS-2K-M6-K9	Cisco Meeting Server 2000 M6
R-CMS-K9	サードパーティ サーバまたは CMS 1K の Call Bridge アクティベーション キー (Smart Licensing を使用していない場合のみ)
R-CMS-2K-K9	CMS 2K の Call Bridge アクティベーション キー (Smart Licensing を使用していない場合のみ)



ライセンスのサブスクリプション (ステップ 2)	説明
A-CMS (最上位の SKU)	Cisco Meeting Server ミーティング向けの定額利用プランです。年単位、月単位、または前払い制で、1 年から 5 年までご利用いただけます。サブスクリプションにはソフトウェアサポートサービスが含まれます
A-CMS-EA-EC	エンタープライズ内のすべての知識労働者を対象とした、ホストごとのエンタープライズ アグリーメント、無制限ミーティングには、録画、ストリーミング、および Cisco Expressway Rich Media Services が含まれます
A-CMS-PMP	Expressway リッチメディアサービスを含む、主催者 1 人当たりのパーソナルマルチパーティミーティング
A-CMS-SMP	共有のマルチパーティ (同時ミーティング) には Expressway リッチメディアサービスが含まれます

オプション (ステップ 3)	説明
サブスクリプション オプション	
A-CMS-CUSTOM	カスタム レイアウトを作成して使用する機能を追加する
A-CMS-RECORDING	ポート単位のサブスクリプションで録画またはストリーミングを追加
A-CMS-JABBER*	オプションで、ミーティング サブスクリプションで Jabber for Cisco Meeting Server を追加
A-CMS-JABBER-ADDON	現在サポート契約を締結している既存の Cisco Meeting Server のお客様には、オプションで Jabber for Cisco Meeting Server を追加
A-CMS-SNAPSHOT	スナップショットを取る機能を追加

サードパーティのプラットフォームもサポートされており、この場合、Cisco Meeting Server ソフトウェア アクティベーション キーは、Smart Licensing (R-CMS-K9)) を使用しない場合にのみ、別個に注文する必要があります。

* Meeting Server License には Cisco Jabber for Cisco Meeting Server が含まれており、ミーティングへの発信が可能です。Cisco Unified Communications Manager 12.5 以上、ポイントツーポイント、アドホックのエスカレーションまたは IM&P サービスには Cisco Unified Communications Manager (UCM) Calling サブスクリプションが必要です

表 4 は、ライセンスの種類ごとにミーティングに参加する資格のある参加者数を示しています。

表 4. ライセンスタイプ別のミーティング容量

通話の種類	Shared Multi Party ライセンス	Personal Multi Party ライセン ス	Cisco Meeting Server 容量あた りの参加者数
フル HD 通話 (1 080p60)	無制限	無制限	0.25
フル HD 通話 (1 080p30)	無制限	無制限	0.5
HD 通話 (720p3 0)	無制限	無制限	1
SD コール (448 p30)	無制限	無制限	2
音声通話	1 SMP で 6 回の音声のみのミーティ ング、ミーティングごとの参加者数に 制限なし（コンテンツの共有は不可）	無制限	12
Microsoft ゲー トウェイ通話	SMP+ ライセンスごとに 6 つのゲートウェイコール	1	解像度に依存（標準コー ルと同じ）

ライセンスは参加者の数を制限しませんが、ハードウェアまたはソフトウェアの制限により、ミーティングまたはサー
バーごとに参加者数が制限される場合があることに注意してください。

Cisco Capital

目的達成に役立つ柔軟な支払いソリューション

Cisco Capital® ファイナンスでは、お客様が目標の達成、ビジネス変革の実現、競争力の維持に合ったテクノロジー
を導入できるよう支援します。TCO（Total Cost of Ownership）の削減、資金の節約、成長の促進に役立ちます。
100 か国以上で、ハードウェア、ソフトウェア、サービス、および補間的なサードパーティ機器を購入に、Cisco の
柔軟な支払いソリューションを利用して、簡単かつw計画的に支払うことができます。[詳細を確認する](#)。



米国本社
カリフォルニア州サンノゼ

アジア太平洋本社
シンガポール

ヨーロッパ本社
アムステルダム (オランダ)

シスコは世界各国に約 400 のオフィスを開設しています。オフィスの住所、電話番号、FAX 番号は当社の Web サイト (www.cisco.com/jp/go/offices) をご覧ください。

Cisco および Cisco ロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。シスコの商標の一覧については、
www.cisco.com/jp/go/trademarks をご覧ください。記載されているサードパーティの商標は、それぞれの所有者に帰属します。「パートナー」または「partner」という言葉が使用されて
いても、シスコと他社の間にパートナーシップ関係が存在することを意味するものではありません。(1110R)